

## GR-DVL のカメラをお使いの方へ

GR-DVL カメラをお使いのお客様で、PC への取り込みが一部制限付きですが可能となりました。また 9 月 19 日よりマイクロソフト社より提供が開始されました、XP サービスパック 1 (以降 SP1 と表記)を入れることにより XP での取り込みも可能となります。

### サポート環境

- OS 98SE,2000,XP+SP1  
(申し訳ありませんが Me ではお使い頂けません。)
- ソフト Presto! VideoWorks5 + アップデータ
- ドライバ DVL カメラを対応させるためのドライバー  
(DVL カメラ以外をお使いの方はインストールをしないようお願いします。)

### 制限事項

- ・ Windows Me 環境ではお使い頂くことが出来ません。
- ・ WindowsXP 環境でお使い頂くためには SP1 をインストールする必要が有ります。
- ・ 既に PC に IEEE-1394 ポートが内蔵されている場合で、GV-DV1500 付属のカードをお使い頂くためには、内蔵ポートをデバイスマネージャーで未使用にする必要が有ります。
- ・ 複数の 1394 ポートが実装 (コントロールチップベース) されている場合は、特定の 1 ポートのためのサポートとなります。(使用しないポートは未使用にする必要が有ります。)
- ・ DVL カメラへの書き戻しは出来ません。
- ・ バッチキャプチャーには対応しておりません。

### インストール方法

DVL カメラを接続するためには以下に示す手順に従ってアップデータおよびドライバーのインストールが必要となります。

- 1 . Presto! VideoWorks5 のアップデータをインストールします。  
Presto! VideoWorks5 のアップデータはニューソフトジャパン株式会社のホームページ (<http://www.newsoft.co.jp>) からダウンロード可能です。ダウンロードしたファイルをダブルクリックすることで、アップデートが開始されます。アップデート終了後は VideoWorks5 のバージョンが 5.00.04 になりますので、ヘルプ - バージョン情報から確認をお願い致します。
- 2 . DVL カメラサポートドライバーのインストールをします。

まず、お客様がドライバーのインストールを行われる前に以下のことをご確認ください。  
間違われてインストールした場合は、DVLカメラを正常にコントロール出来ません。

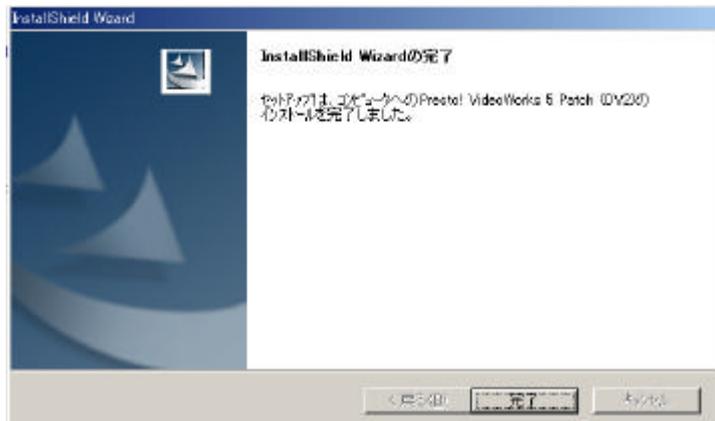
・接続されるPCに内蔵のIEEE-1394ポートが有る場合

>GV-DV1500 付属のカードをご使用されDVLカメラを接続するためには、内蔵の1394ポートをインストール前に未使用にする必要が有ります。（未使用にする方法は付録に記述しております。）

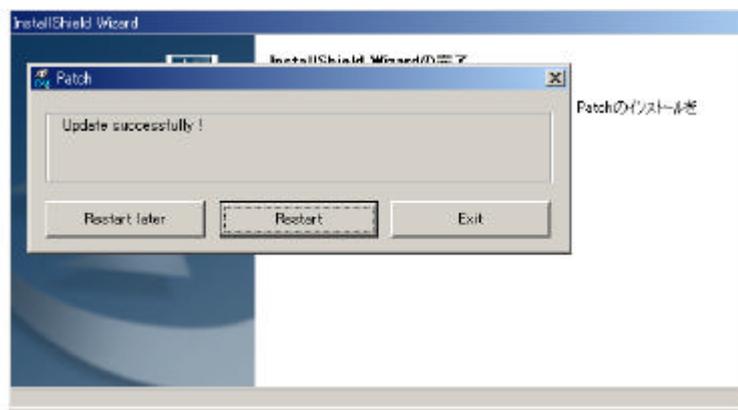
>GV-DV1500 付属のカードを使用されず、内蔵の1394ポートを使用され接続する場合は、動作保証されませんのでご了承下さい。（使用チップ等により動作しない場合が有ります。）

DVLカメラサポートドライバーはニューソフトジャパン株式会社のホームページ（<http://www.newsoft.co.jp>）からダウンロード可能です。

最初にGV-DV1500 付属のカードをPCMCIAスロットに実装します。（内蔵をご使用される場合は必要有りません。）次にダウンロードしたドライバーをダブルクリックすることで、インストールを始めることができます。インストール終了後に以下の表示となります。



次に完了ボタンをクリックすると、ドライバーが組み込まれた確認のメッセージが以下のように表示されます。



“Restart”ボタンをクリックすると自動的に再起動されるので、保存していないデータ等有る場合はクリックする前に保存を行うか、“Restart later”をクリックし後で再起動を行うようにして下さい。

またこのときに“Update successfully!”が表示されず、“Fail to update.”が表示された場合は、何らかの問題があったためインストールが正常にされていませんので、以下の対処方法を行った後再インストールをお願い致します。また、再インストールはエクスプローラー等で C:\ProgramFiles\Newsoft\VideoWorks\DVPatch.exe をダブルクリックすることで出来ます。再度インストーラーを起動する必要は有りません。）

”<Reason>There’s no 1394 bus plugged in this machine”が表示される場合

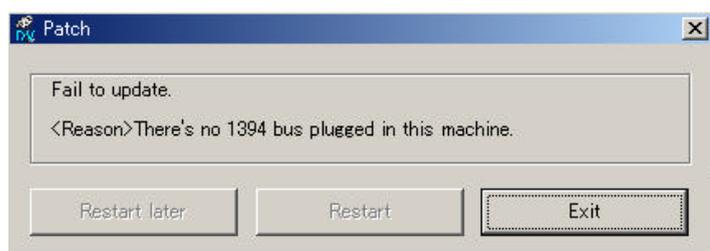
ドライバーを組み込む時に 1394 ポートが見つからない場合に表示されます。

恐らく全ての 1394 ポートが未使用になっているか、GV-DV1500 付属の 1394 カードが実装されていないと思われます。1394 カードを実装し再度インストールを行って下さい。

”<Reason>There’s at least two 1394 buses plugged in this machine. This program is designed to support one device only.”が表示される場合

ドライバーの組み込み時に 1394 ポートが複数見つかった場合に表示されます。

恐らくお客様のコンピューターに内蔵の 1394 ポートと GV-DV1500 付属のカードが実装されていると思われます。内蔵の 1394 ポートをデバイスマネージャーで未使用にして再インストールを行って下さい。

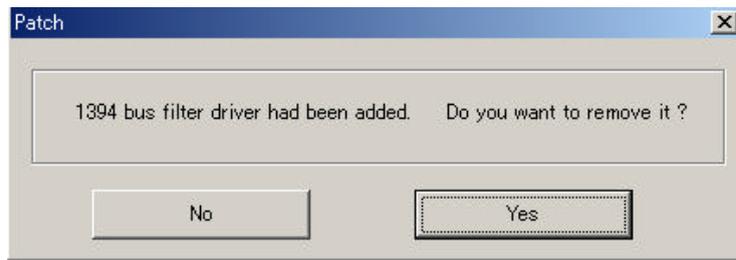


1394 ポートが見つからない場合

### 3 . ドライバーの削除

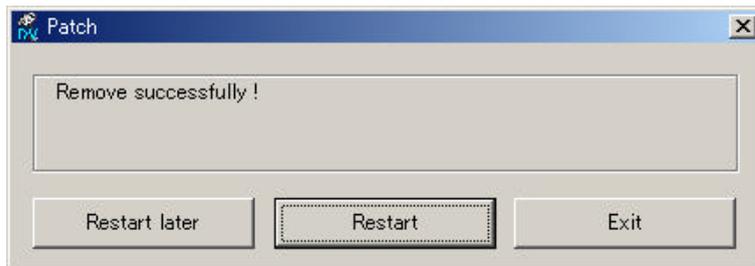
DVL カメラ用のドライバーが不要になった場合に以下の手順でドライバーの削除が可能です。削除後再び必要な場合は再度追加することも可能です。

エクスプローラー等で C:\ProgramFiles\Newsoft\VideoWorks\dvpatch.exe をダブルクリックします。(NT系のOSをご使用され、OSのインストールドライブが異なる場合は、Cドライブ以外となります。) ドライバーが既にインストール済みの場合は削除する旨のダイアログが以下のように表示されますので、Yesをクリックして下さい。



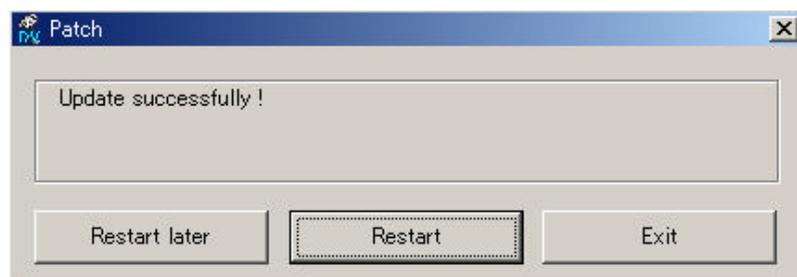
このときに”Yes”をクリックするとドライバーは削除されます。 また”No”をクリックするとドライバーの削除は行われません。

その後次のような画面が表示されますので、再起動をする場合は”Restart”をクリックして下さい。 その後再起動されるので、保存していないデータ等有る場合は、保存後再起動をして下さい。



#### 4 . ドライバーの再インストール

3 . ドライバーの削除を行った後、またはドライバーのインストール時にエラーでインストールが正常に行えなかった場合は以下の手順で再インストールが可能です。エクスプローラー等で C:\ProgramFiles\Newsoft\VideoWorks\dvpatch.exe をダブルクリックします。(NT 系の OS をご使用され、OS のインストールドライブが異なる場合は、C ドライブ以外となります。) ドライバーインストール後に以下の表示となります。 このときまたこのときに “Update successfully!” が表示されず、“Fail to update.” が表示された場合は、何らかの問題があったためインストールが正常にされていませんので、2 . ドライバのインストールの項目と同様の対処を行って下さい。

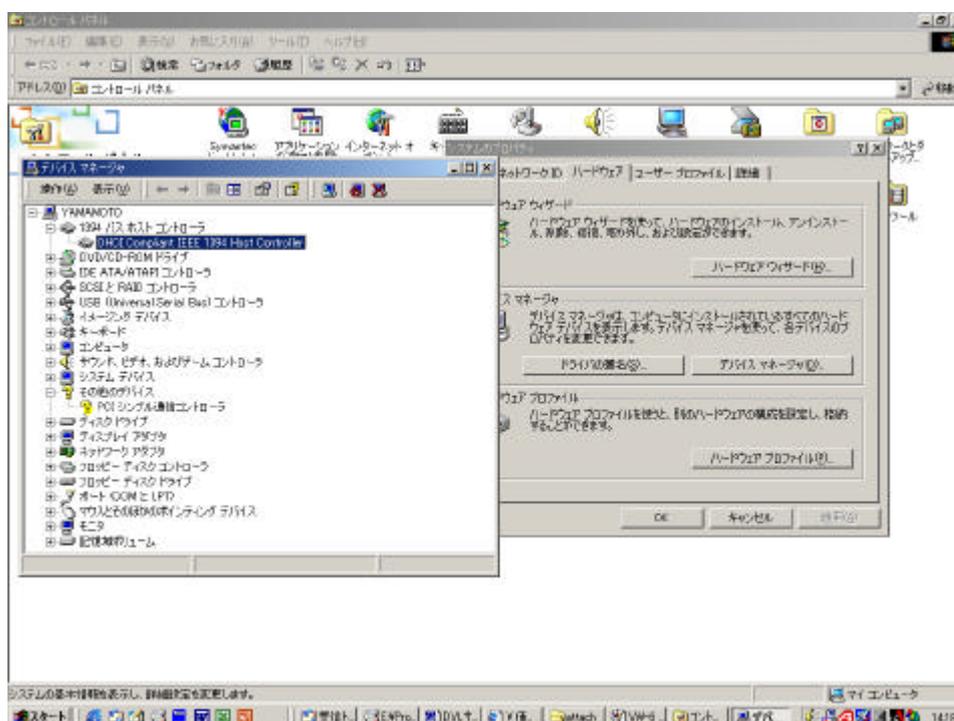


## 付録

### 1.1394ポートを未使用にする方法

お客様がお使いのコンピューターに内蔵の1394ポートがあり、GV-DV1500 付属の1394カードをお使い頂くには、以下の方法により未使用にする必要があります。

未使用にするためにはコントロールパネル システム ハードウェア デバイスマネージャーでデバイスマネージャーを起動します。



1394ポートを選択し（マウスでダブルクリック）、右ボタンをクリックするとプルダウンメニューで“無効”が表示されるので、クリックすると確認のメッセージが表示され、“はい”を選択すると無効に出来ます。無効になった後は項目の先頭に“×”が表示され無効になったことを確認できます。





以上の操作画面は Windows2000 を使用した場合の画面で、お客様がお使いの OS（98SE, XP）をご使用の場合は画面が異なる場合があります。

### 98SE をお使いの場合

デバイスを無効にする場合は、選択したデバイスのプロパティ（右クリックで最下部に表示）を開き、“デバイスの使用”の項目で“このハードウェアプロファイルで使用不可にする(D)”のチェックボックスにチェックを入れます。

（下図参照）

